

## 第十三回 参議院通商産業委員会会議録第六十四号

(九六九)

昭和二十七年七月二十一日(月曜日)午後二時三十八分開会

出席者は左の通り。

委員長

竹中 七郎君

理事

小林 英三君

松本 昇君

結城 安次君

重宗 雄三君

中川 以良君

小林 孝平君

正雄君

島 境野 清雄君

西田 騰男君

本間 俊一君

中島 征帆君

大山 隆君

事務局側

通商産業政務次官

資源庁炭政局長

資源庁開発鉱害部監害第一課長

兼第二課長

常任委員会専門員

山本友太郎君

常任委員会専門員

小田橋貞寿君

本日の会議に付した事件

○臨時石炭鉱害復旧法案(内閣提出、衆議院送付)

○委員長(竹中七郎君) 只今より通商産業委員会を開会いたします。臨時石炭鉱害復旧法案を議題といたします。

本案に対する質疑は前回の委員会で大

体終了しているのであります。別に御発言もなければ質疑は終了したものと認めるごとに御異議ございませんか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

○委員長(竹中七郎君) 御異議ないものと認めます。質疑は終了したものと認めます。それで、委員会はこれにて散会いたします。

午後二時三十九分散会

七月二十二日本委員会に左の事件を付託された。

一、自転車競技法中一部改正に関する請願(第一八六九号)

一、電気設備復元反対に関する請願(第一八七二号)(第一八七三号)

一、中小企業資金金融通法制定に関する請願(第一八七八号)

一、水力電源開発促進に関する請願(第一八七九号)

一、電気工事従事者の技能検定制度制定に関する請願(第一九一〇号)

一、電気設備復元反対に関する請願(第一九一一号)

一、中小企業資金金融通法制定に関する請願(第一九二号)

一、電気設備復元反対に関する請願(第一九三九号)

一、公益事業委員会存置に関する陳情(第一九四八号)

一、印刷工業を特定中小企業の安定に関する陳情(第一九五一号)

一、電気設備復元反対に関する請願(第一九五六号)

第二八六九号 昭和二十七年七月一日受理

第二八七三号 昭和二十七年七月一日受理

電力料金にはなはだしい地域差があることは、広く社会問題として從来よりの不合理を指摘され、非難ごろゝたるものがあるから、この際この矛盾を払しょくすべき対策を講ずることが急務であると思うから、地域差の生じないよう水力電源をすみやかに開発せられたいとの請願。

自転車競技法中一部改正に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九一〇号 昭和二十七年七月一日受理

電気工事従事者の技能検定制度制定に関する請願

電気工事従事者の技能検定制度制定に関する請願

第二八七二号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二八七八号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二九一一号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二八七九号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二九三九号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二九四八号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二九五一号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第二九五六号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九二号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九三号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九四号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九五号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九六号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九七号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九八号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九九号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九九号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

第三九九号 昭和二十七年七月一日受理

電気設備復元反対に関する請願

電気設備復元反対に関する請願

が、同法案が実施される場合には、四国地方の電力設備はその主力である水力発電所を旧所有者に委ねる結果となり、一般の電力需要者に電力供給の不安定と電気料金の高騰、地域差の増大等の悪影響が大きいから、電気設備の復元には反対であるとの請願。

第一二四八号 昭和二十七年七月三日 受理  
陳情者 東京都千代田区有楽町一ノ三社団法人日本電気協会  
会長代理副会長 倉田主税  
会員事業委員会存置に関する陳情

今回行政機構の改革に関連して公益事業委員会制度の廃止が論議されているが、本制度は電気およびガス事業発達のために是非とも必要とする民主的行政組織であるから、存置せられたいとの陳情。

第一二五一号 昭和二十七年七月三日 受理  
印刷工業を特定中小企業の安定に関する臨時措置法案の対象業とするの陳情

最近における印刷業界の苦境は、出版界の不況、貿易の不振等によつて益々深刻の度を加えている現状であるから、業界の安定を確保し国民経済、国民文化の健全なる発展を図るため、印刷工業を特定中小企業の安定に関する臨時措置法案の対象業とせられたいとの陳情。

第一二五六号 昭和二十七年七月四日 受理  
昭和二十七年九月十五日印刷

電気設備復元反対に関する陳情

陳情者 愛媛県知事 久松定武  
今回の電気設備復元問題は、四国地方の水力発電設備の五割がこれに該当するが、しかもその発電所の性能においては、貯水池を持つ高性能の施設が大半を占めているから、もしこれが実現すると、電力の需給調整が不円滑となり、料金の値上、電源開発の支障等が必至となるから、現段階における四国地方の電気設備復元には反対であるとの陳情。

七月十九日本委員会に左の事件を付託された。

一、臨時石炭鉱害復旧法案中一部修正に関する陳情（第一二六八号）  
一、鐵維機械を禁輸品目より除外等の陳情（第一二八二号）

第一二六八号 昭和二十七年七月七日 受理  
臨時石炭鉱害復旧法案中一部修正に関する陳情

陳情者 山口県知事 田中龍夫外四名  
佐久間長吉郎  
陈情者 東京都中央区新富町二ノ三日本印刷工業会内

臨時石炭鉱害復旧法案は、上程以来七十余日を経た現在いままつて同法案の通過が困難と伝えられているが、関係の多い山口県としては、五月七日および六月十六日の衆參両議院の通商産業委員会の公聴会に意見を述べている通り、同法案の公共施設に学校以外の地方公共団体の維持管理する施設を含めること、残余財産の分配は負担の割に応じ地方公共団体にも分配すること、復旧費の負担を地方公共団体にかけないこと等の点を修正してすみやかに実行せられたいとの陳情。

施せられたいとの陳情。

第一二八二号 昭和二十七年七月九日 受理  
陳情者 大阪市南区難波新地二ノ二七関西鐵維機器工業会

鐵維機械を禁輸品目より除外等の陳情  
内 松田寅之助外七名  
中国本土とわが国の関係は、古来より不可分であり、ことに鐵維機械業界最大の輸出市場であつたことは過去の実績が示すところである。しかも現下の同業界は、国内需要を充分に充てて、業界の発展を図るために鐵維機械を禁輸品目より除外せられたいとの陳情。